

「高校生（通信制）の生活実態に関するアンケート調査」

このアンケート調査を受け取った通信制高校生の皆様へ

- ・ このアンケート調査は、あなたのふだんの生活や困りごとをお聞きし、どのような支援があった方がよいか考えるために
行うものです。
- ・ **このアンケート調査に回答するかどうかはあなたの自由です。**
- ・ **先生も回答内容は確認しませんので、ありのまま回答してください。**
- ・ みなさんの回答一つ一つが大切な意見です。ぜひ調査への御協力をお願いします。
- ・ この調査は、鹿児島県からの委託を受け、株式会社ライフパシフィックデザインが実施します。

回答にかかる時間：10～20分程度

調査の期間：令和4年（2022年）9月1日（木）～令和4年（2022年）10月3日（月）

〔回答の手順〕

- ① 次のQRコードを読み取ってください。② アンケートの入力フォームの当てはまる番号にチェックを入れてください。
- ③ 「アンケートは以上です。ありがとうございました。」という画面がでるまで回答を続けてください。



【答 え 方】

- 1 答えは、問の後のあてはまる番号にチェックをつけてください。
- 2 「その他」にチェックをした時は、（ ）の中に自分で考えた答えを書いてください。
- 3 （あてはまる番号すべてにチェック）と書いている問は、思った番号すべてにチェックをつけてください。
- 4 答えたくない問は答えず、次の問に進んでもかまいません。
- 5 このアンケートに回答することで、あなた個人が特定されたり、あなたの家族に連絡が入ったりすることはありませんので、安心してお答えください。

〔調査結果について〕

- 調査の結果は、個人の回答内容がわからないようにして県のホームページで公表します。
- 市町村に対しては、個人の回答内容がわからないようにしたうえで提供する予定です。

〔問合せ先〕

株式会社ライフパシフィックデザイン（電話：099-295-7131）

※裏面に家族の世話などについて悩みがあるときに利用できる相談先を記載しております。

I. 基本情報

問1 あなたの年齢を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | |
|---------|
| 1 18歳以下 |
| 2 19歳以上 |

問2 あなたが入学した年を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------|-----------|
| 1 2022年 | 4 2019年 |
| 2 2021年 | 5 2018年 |
| 3 2020年 | 6 2017年以前 |

問3 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------|----------|
| 1 男性 | 3 その他 |
| 2 女性 | 4 答えたくない |

問4 現在あなたが住んでいる市町村名を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | | |
|--------|------------|---------|---------|---------|--------|
| 1 鹿児島市 | 9 薩摩川内市 | 17 南九州市 | 25 大崎町 | 33 大和村 | 41 和泊町 |
| 2 鹿屋市 | 10 日置市 | 18 伊佐市 | 26 東串良町 | 34 宇検村 | 42 知名町 |
| 3 枕崎市 | 11 曾於市 | 19 始良市 | 27 錦江町 | 35 瀬戸内町 | 43 与論町 |
| 4 阿久根市 | 12 霧島市 | 20 三島村 | 28 南大隅町 | 36 龍郷町 | |
| 5 出水市 | 13 いちき串木野市 | 21 十島村 | 29 肝付町 | 37 喜界町 | |
| 6 指宿市 | 14 南さつま市 | 22 さつま町 | 30 中種子町 | 38 徳之島町 | |
| 7 西之表市 | 15 志布志市 | 23 長島町 | 31 南種子町 | 39 天城町 | |
| 8 垂水市 | 16 奄美市 | 24 湧水町 | 32 屋久島町 | 40 伊仙町 | |

問5 現在一緒に住んでいる家族について、あなたからみた続柄を教えてください。(あてはまる番号すべてに○。()内は

あてはまる数)

- | | |
|---------------|------------------------------------|
| 1 母親 | 6 弟・妹 ⇒ () 人 |
| 2 父親 | 7 その他 () 人 |
| 3 祖母 | 8 一緒に住んでいる家族はいない(友達等との同居, 寮生活等を含む) |
| 4 祖父 | |
| 5 兄・姉 ⇒ () 人 | |

問6 あなたの健康状態について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------|-----------|
| 1 よい | 4 あまりよくない |
| 2 まあよい | 5 よくない |
| 3 ぶつう | |

問7 現在在籍している学校に入学した理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| 1 通学スタイルが自分に合っている(登校頻度など) | 5 家族の介護やお世話と両立しやすい |
| 2 自分に合った授業内容が提供されている | 6 全日制高校に通っていたが辞めた ⇒問8へ |
| 3 集団生活に入らなくてもよい | 7 高校進学の手機が過去になかった |
| 4 仕事やアルバイト、自分のやりたいこと等と両立しやすい | 8 その他() |
| い | |

問8 問7で「全日制高校に通っていたが辞めた」と回答した方にお聞きます。その理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1 通学スタイルが自分に合わなかった(登校頻度など) | 5 家族の介護やお世話をする必要があった |
| 2 授業内容が自分に合わなかった | 6 トラブル等が理由で退学になった |
| 3 集団生活が自分に合わなかった | 7 その他() |
| 4 経済的な理由で通えなくなった | |

Ⅱ. ぶだんの生活などについてお伺いします。

問9 部活動(学校外での活動を含む)に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

- | |
|-----------|
| 1 参加している |
| 2 参加していない |

問10 現在、悩んだり困っていることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1 友人との関係のこと | 8 自分と家族との関係のこと |
| 2 学業成績のこと | 9 家族内の人間関係のこと |
| 3 進路のこと | 10 病気や障がいのある家族のこと |
| 4 部活動のこと | 11 自分のために使える時間が少ない |
| 5 学費(授業料)など学校生活に必要なお金のこと | 12 その他() |
| 6 塾(通信含む)や習い事ができない | 13 特にない ⇒問12へ |

「3 祖母」, 「4 祖父」と 回答した方	1 高齢 (65 歳以上) 2 要介護 (介護が必要な状態) 3 認知症 4 身体障がい 5 知的障がい 6 精神疾患 (疑い含む) 7 依存症(アルコール依存症, ギャンブル依存症など(疑い含む)) 8 6, 7以外の病気 9 日本語が苦手 10 その他 ()
「5 きょうだい」と回答した方	1 幼い 2 要介護 (介護が必要な状態) 3 身体障がい 4 知的障がい 5 精神疾患 (疑い含む) 6 依存症(アルコール依存症, ギャンブル依存症など(疑い含む)) 7 5, 6以外の病気 8 日本語が苦手 9 その他 ()
「6 その他」と回答した方	1 高齢 (65 歳以上) 2 幼い 3 要介護 (介護が必要な状態) 4 認知症 5 身体障がい 6 知的障がい 7 精神疾患 (疑い含む) 8 依存症(アルコール依存症, ギャンブル依存症など(疑い含む)) 9 7, 8以外の病気 10 日本語が苦手 11 その他 ()
★以下は、お世話を必要としている方が複数いる場合も、それぞれの方ごとではなく一括でお答えください。	
③ あなたが行っているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)	
1 家事 (食事の準備や掃除, 洗濯) 2 きょうだいの世話や保育所等への送迎など 3 身体的な介護 (入浴やトイレのお世話など) 4 外出の付き添い 5 通院の付き添い (病院へ一緒に行く) 6 感情面のサポート	7 見守り 8 通訳 (日本語や手話など) 9 金銭管理 (お金の管理) 10 薬の管理 11 その他 ()

④ お世話は誰と行っていますか。(あてはまる番号すべてに○)		
1 母親	4 祖父	7 自分のみ
2 父親	5 きょうだい	8 福祉サービス（ヘルパーなど）を利用
3 祖母	6 親戚の人	9 その他（ ）
⑤ お世話はいつから行っていますか。お世話を始めた年齢をお答えください。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません)		
() 歳から		
⑥ お世話をしている頻度を教えてください。(あてはまる番号1つに○)		
1 ほぼ毎日	3 週に1～2日	5 その他（ ）
2 週に3～5日	4 1か月に数日	
⑦ 平日にお世話はどれくらい行っていますか。時間数をお答えください。		
1日（ ）時間程度		

問 14 お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 学校に行きたい日に行けない	6 当初通っていた学校を辞めた
2 学校に行く日に遅刻や早退をしてしまう	7 部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった
3 授業を受ける時間や課題をする時間、勉強する時間が取れない	8 進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した
4 睡眠が十分に取れない	9 自分の時間が取れない
5 友人と遊ぶことができない	10 その他（ ）
	11 特にできていないことはない

問 15 お世話をすることにきつさを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 身体的にきつい	3 時間的余裕がない
2 精神的にきつい	4 お世話をすることに、特にきつさを感じていない

問 16 お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 ある	2 ない ⇒問 18へ
------	-------------

問 17 問 16 で「1. ある」と回答した方にお聞きます。それは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1 家族(父, 母, 祖父, 祖母, きょうだい)	7 医師や看護師, その他病院の人
2 親戚(おじ, おばなど)	8 ヘルパーやケアマネ, 福祉サービスの人
3 友人	9 役所や保健センターの人
4 学校の先生(保健室の先生以外)	10 近所の人
5 保健室の先生	11 SNS 上での知り合い
6 スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	12 その他()

問 18 問 16 で「2. ない」と回答した方にお聞きます。相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1 誰かに相談するほどの悩みではない	6 家族のことを知られたくない
2 家族外の人に相談するような悩みではない	7 家族に対して偏見を持たれたくない
3 誰に相談するのがよいかわからない	8 相談しても状況が変わると思わない
4 相談できる人が身近にいない	9 その他()
5 家族のことのため話にくい	

問 19 問 16 で「2. ない」と回答した方にお聞きます。お世話を必要としている家族のことや, お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問 20 お世話をしていることで、学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。(あてはまる番号すべて

に○)

1 自分のいまの状況について話を聞いてほしい	6 自由に使える時間がほしい
2 家族のお世話について相談にのってほしい	7 進路や就職など将来の相談にのってほしい
3 家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	8 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート
4 自分が行っているお世話の <u>すべて</u> を代わってくれる人やサービスがほしい	9 家庭への経済的な支援
5 自分が行っているお世話の <u>一部</u> を代わってくれる人やサービスがほしい	10 わからない
⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか ()	11 その他 ()
	12 特にない

→「1 自分のことについて話を聞いてほしい」「2 家族のお世話について相談にのってほしい」を選んだ人は問 21 へ

→1, 2 以外を選択した人は問 31 へ

問 21 問 20 で「1 自分のいまの状況について話を聞いてほしい」又は「2 家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した方にお聞きます。どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。(複数選択可)

1 直接会って	2 電話	3 SNS	4 電子メール	5 その他 ()
---------	------	-------	---------	-----------

⇒問 31 へ

【19歳以上の方】18歳までのことを思い出してお答えください。

問 22 あなたが 18 歳までの時に、家族の中にあなたがお世話をしていた人はいましたか。(ここで「お世話」とは、本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などをすることです。例：ご飯を食べさせる、着替えをさせる、おむつを替える、お風呂に入れる、薬を飲ませる、病院に連れて行く、幼稚園・保育園の送り迎えをする、など) (あてはまる番号 1 つに○)

1 いた	2 いなかった ⇒問 32 へ
------	-----------------

問 23 問 22 で「1. いた」と回答した方にお聞きします。お世話の状況についてお教えてください。

問 23 は、①～⑦の全てを回答してください。

① お世話を必要としていた方 (あてはまる番号すべてに○)	
1 母親 2 父親 3 祖母 4 祖父 5 きょうだい 6 その他	
② お世話を必要としていた方の状況について教えてください。お世話を必要としていた方が複数いた場合はそれぞれの方についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)	
「1 母親」, 「2 父親」と 回答した方	1 高齢 (65 歳以上) 2 要介護 (介護が必要な状態) 3 認知症 4 身体障がい 5 知的障がい 6 精神疾患 (疑い含む) 7 依存症(アルコール依存症, ギャンブル依存症など(疑い含む)) 8 6, 7 以外の病気 9 日本語が苦手 10 その他 ()
「3 祖母」, 「4 祖父」と 回答した方	1 高齢 (65 歳以上) 2 要介護 (介護が必要な状態) 3 認知症 4 身体障がい 5 知的障がい 6 精神疾患 (疑い含む) 7 依存症(アルコール依存症, ギャンブル依存症など(疑い含む)) 8 6, 7 以外の病気 9 日本語が苦手 10 その他 ()
「5 きょうだい」と回答した方	1 幼い 2 要介護 (介護が必要な状態) 3 身体障がい 4 知的障がい 5 精神疾患 (疑い含む) 6 依存症(アルコール依存症, ギャンブル依存症など(疑い含む)) 7 5, 6 以外の病気 8 日本語が苦手 9 その他 ()

問 24 18 歳までの頃に、お世話をしていたことで、やりたいけど、できていなかったことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------|
| 1 学校に行きたい日に行けなかった | 6 学校や仕事を辞めた |
| 2 学校に行く日に遅刻や早退をしてしまった | 7 部活や習い事ができなかった, もしくは辞めた |
| 3 授業を受ける時間や課題をする時間, 勉強する時間が取れなかった | 8 進路を変更した |
| 4 睡眠が十分に取れなかった | 9 自分の時間が取れなかった |
| 5 友人と遊ぶことができなかった | 10 その他 () |
| | 11 特にできていないことはなかった |

問 25 18 歳までの頃に、お世話をすることにきつさを感じていましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| 1 身体的にきつかった | 3 時間的余裕がなかった |
| 2 精神的にきつかった | 4 お世話をすることに, 特にきつさを感じていなかった |

問 26 当時、お世話を必要としていた家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありましたか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 あった ⇒問 27 へ | 2 なかった ⇒問 28 へ |
|---------------|----------------|

問 27 問 26 で「1. あった」と回答した方にお聞きます。それは誰でしたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1 家族 (父, 母, 祖父, 祖母, きょうだい) | 7 医師や看護師, その他病院の人 |
| 2 親戚 (おじ, おばなど) | 8 ヘルパーやケアマネ, 福祉サービスの人 |
| 3 友人 | 9 役所や保健センターの人 |
| 4 学校の先生 (保健室の先生以外) | 10 近所の人 |
| 5 保健室の先生 | 11 SNS 上での知り合い |
| 6 スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー | 12 その他 () |

⇒問 30 へ

問 28 問 26 で「2. なかった」と回答した方にお聞きます。当時、相談していなかった理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○) ⇒問 29 へ

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1 誰かに相談するほどの悩みではなかった | 6 家族のことを知られなくなかった |
| 2 家族外の人に相談するような悩みではなかった | 7 家族に対して偏見を持たれなくなかった |
| 3 誰に相談するのがよいかわからなかった | 8 相談しても状況が変わると思わなかった |
| 4 相談できる人が身近にいなかった | 9 その他 () |
| 5 家族のことのため話しにくかった | |

問 29 問 26 で「2. なかった」と回答した方にお聞きします。お世話を必要としていた家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人は当時いましたか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 いた	2 いなかった
------	---------

問 30 18 歳までのころに、お世話をしていることで、学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1 自分のいまの状況について話を聞いてほしかった	6 自由に使える時間がほしかった
2 家族のお世話について相談にのってほしかった	7 進路や就職など将来の相談にのってほしかった
3 家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしかった	8 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート
4 自分が行っているお世話の <u>すべて</u> を代わってくれる人やサービスがほしかった	9 家庭への経済的な支援
5 自分が行っているお世話の <u>一部</u> を代わってくれる人やサービスがほしかった ⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時でしたか ()	10 わからない
	11 その他 ()
	12 特になかった

※19 歳以上の方 ⇒ 問 32 へ

IV. ヤングケアラーについて

ヤングケアラーとは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」のことをいいます。

(ヤングケアラーのイメージ 例)

				
障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている	家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている	障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている	目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている	日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている
				
家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている	アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している	がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている	障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている	障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟

※18歳以下の方

問31 あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 あてはまる
- 2 あてはまらない
- 3 わからない

⇒ 問33へ

※19歳以上の方

問32 18歳までのあなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまったと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 あてはまった
- 2 あてはまらなかった
- 3 わからない

問33 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 聞いたことがあり、内容も知っている ⇒ 問34へ
- 2 聞いたことはあるが、よく知らない ⇒ 問34へ
- 3 聞いたことはない ⇒ 問35へ

問34 問33で「1. 聞いたことがあり、内容も知っている」「2. 聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方にお聞きします。「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 テレビや新聞、ラジオ | 5 イベントや交流会など |
| 2 雑誌や本 | 6 学校 |
| 3 SNSやインターネット | 7 友人・知人から聞いた |
| 4 広報やチラシ、掲示物 | 8 その他 () |

問35 自由記述欄(ヤングケアラーへの支援を広げていくために必要だと思うことや、要望等なんでも)

アンケートは以上になります。

アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。

■ 家族のお世話をすることはとても価値のある大切なことです。ただ、お世話の負担が大きいと気持ちや体力の面で

大変な思いをすることがあるかもしれません。

あなた自身、あるいは友だちなどで、家族のお世話をすることで悩みや心配なことがある場合には、学校の先生や、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーへ相談してください。また、次ページに記した相談先にいつでも相談してください。

このアンケートに回答した内容について誰かの支援を求めたい方、相談したいことがある方は、次のところに学校名・名前を書いてください。（次ページにも相談先をお知らせしています。）

がっこうめい 学校名 ※	
な まえ 名 前 ※	

※ この欄に学校名、名前を書いた方の調査内容については、回答内容に関して、必要と思われる情報について、支援者（例えば市町村など）と情報共有し、回答者の意向を確認しながら、対応します。ただし、この欄に名前を書いたことは、支援者（例えば市町村など）以外には知られないようにして対応します。

(参考) 家族の世話などについて悩みがあるときに利用できる相談先

■ 24時間子供SOSダイヤル

電話番号：0120-0-78310(通話料無料)

受付時間：年中無休24時間受付

■ 児童相談所相談専用ダイヤル

電話番号：0120-189-783(通話料無料)

受付時間：年中無休24時間受付

■ 子ども・家庭110番

電話番号：099-275-4152

受付時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後10時

※祝日・年末年始を除く